

## 特定非営利活動法人小柳まむし坂 設立趣旨書

小柳小まむし坂サッカークラブは、府中市立小柳小学校の児童を対象に、1984年に教員の一人によって任意団体として設立されました。以来 35年間にわたり、子どもたちの健全な心身の育成、地域スポーツの普及・啓蒙、地域社会への貢献を目的として活動して来ました。当初より教員と保護者が協力して指導にあたり、教員がいなくなった後も保護者だけでクラブを運営し、府中市少年サッカー連盟に所属、東京都サッカー協会に登録をして活動を続けてきました。

当初は小柳小児童がほとんどでしたが、現在では周辺十数校の小学校から入部があり地域範囲が大きく拡大し、さらに2004年に園児サッカースクールを、2016年に女子サッカースクールを開設、幼児から小学生の100名超の部員を有す団体となりました。それに伴い団体として運営していくための組織の安定性、公平性、透明性の必要を強く実感するようになってきているのが現状です。

サッカー活動では、府中市および東京都のサッカー大会に積極的に参加し、また、当クラブ主催の大会を各学年で毎年開催し、都内はもとより神奈川県、埼玉県、山梨県のクラブとも交流し、スポーツの普及の場を広げています。サッカー以外の活動では、クラブの広報と勧誘、地域交流のために地域の夏祭りに毎年模擬店参加をしたり、練習後は学校周りの清掃活動や府中市が催す多摩川清掃活動に参加したりしています。

今後も引き続きサッカーを中心としたスポーツの普及、啓蒙に関する事業を行い、多くの子どもたちと保護者が参加できるクラブを目指し、子どもたちの健全な育成、地域社会への貢献に寄与することを目的とします。

その目的のために、これまでの活動を継続・拡大・発展させ、運営体制を強化し、財政基盤を確立し、会計の公正・透明化を図っていくために、任意団体を発展的に解消し、目的達成のためには法人の中でも非営利かつ市民参加が重要と考え、特定非営利活動法人となることを決意いたしました。園児・児童が自らの「自主性」「協調性」「仲間や相手をリスペクトすること」を育み養える活動を実践し、クラブとして社会的認知と信用を得られる活動を実践していきます。

### ◎任意団体としての活動実績と申請に至るまでの経緯

1984年創立。1993年府中市少年サッカー連盟加盟

2001年全日本少年サッカー大会東京都中央大会3位、関東大会出場

2003年全日本少年サッカー大会東京都中央大会優勝、全国大会出場

2004年園児サッカースクール開設

2008年全日本少年サッカー大会東京都中央大会4位、関東大会出場

2016年女子サッカースクール開設

\*毎年当クラブ主催大会開催（各学年で年間計68クラブが参加）

\*創立20周年記念誌(2004年)25周年記念誌(2009年)30周年記念誌(2015年)発行

2018年4月特定非営利活動法人小柳まむし坂の設立をクラブ総会で確認

2019年7月特定非営利活動法人小柳まむし坂の設立総会開催

2019年7月14日